

令和 7 年 8 月 29 日

水稻作況調査（8 月 28 日現在の登熟状況）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

8 月 28 日現在の登熟状況

品種名	出穂期（月/日）				出穂後日数（日）			
	本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
青天の霹靂	7/25	8/1	7 日早	7/30	34	30	+4	35
はれわたり	7/24	7/29	5 日早	7/29	35	33	+2	36
まっしぐら	7/23	7/31	8 日早	7/28	36	31	+5	34

品種名	登熟歩合（％）			
	本年	平年	平年差	前年
青天の霹靂	92.6	73.0	+19.6	88.9
はれわたり	88.8	70.0	+18.8	77.0
まっしぐら	84.5	71.9	+12.6	84.7

品種名	1 穂粒数（粒）				m ² 当たり粒数（×100 粒）			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	78.1	69.2	113	72.0	295	287	103	318
はれわたり	78.7	76.0	104	82.4	340	330	103	360
まっしぐら	77.1	76.7	101	74.8	346	344	101	343

注 1) 農林総合研究所(黒石)の作況試験のデータ。

2) 耕種概要 播種日：4 月 15 日 移植日：5 月 20 日（4 本手植え）、栽植密度 21.2 株/m²

3) 平年値は、「青天の霹靂」が 2015 年以降（10 か年）の平均値、「はれわたり」が 2021 年以降（4 か年）の平均値、「まっしぐら」が 2007 年～2008 年および 2011 年以降（16 か年）の平均値。

4) 1 穂粒数及び m²当たり粒数は暫定値（今回の調査個体の値）。

5) 前年の値は 9 月 2 日現在の値

【概況】

出穂期翌日から 8 月 28 日までの気象は、平均気温は平年より 2.4～2.5℃高く、日照時間は平年比 125～130%と多かった。8 月 28 日現在の登熟歩合はいずれの品種も平年を上回り、「青天の霹靂」は 92.6%で 19.6 ポイント、「はれわたり」は 88.8%で 18.8 ポイント、「まっしぐら」は 84.5%で 12.6 ポイント高かった。

（参考）出穂期翌日から 8 月 27 日までの気象（アメダス黒石）
「青天の霹靂」（7 月 26 日～8 月 27 日）

区 分	本 年	平 年	平年差・比
平均気温	25.6℃	23.2℃	+2.4℃
最高気温	30.3℃	27.8℃	+2.5℃
最低気温	21.2℃	19.4℃	+1.8℃
日照時間	242.5hr	193.6hr	125%

「はれわたり」（7 月 25 日～8 月 27 日）の気象の経過

区 分	本 年	平 年	平年差・比
平均気温	25.6℃	23.2℃	+2.4℃
最高気温	30.3℃	27.8℃	+2.5℃
最低気温	21.2℃	19.4℃	+1.8℃
日照時間	255.5hr	199.1hr	128%

令和7年8月29日

水稻作況調査（8月28日現在の登熟状況）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

「まっしぐら」（7月24日～8月27日）の気象の経過

区 分	本 年	平 年	平年差・比
平均気温	25.7℃	23.2℃	+2.5℃
最高気温	30.4℃	27.7℃	+2.7℃
最低気温	21.3℃	19.4℃	+1.9℃
日照時間	265.3hr	204.6hr	130%

※平年値は黒石アメダス平年値（1991～2020年）を使用した。

【参考】

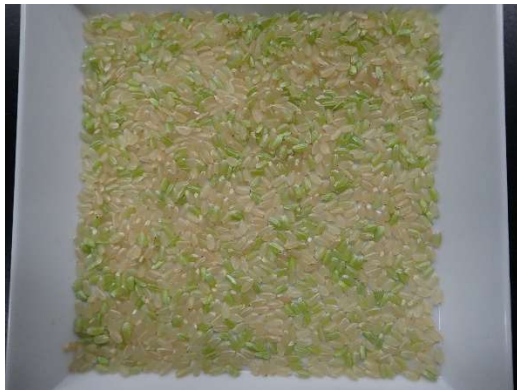
8月28日現在の玄米品質

「青天の霹靂」

整粒重比：64.6%

青未熟粒重比：32.1%

出穂後積算気温：867℃



「はれわたり」

整粒重比：61.0%

青未熟粒重比：32.4%

出穂後積算気温：893℃

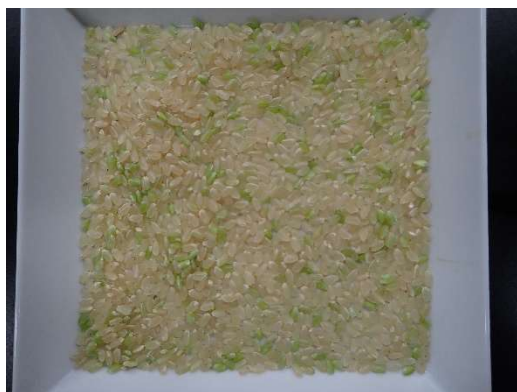


「まっしぐら」

整粒重比：81.9%

青未熟粒重比：13.4%

出穂後積算気温：921℃



【概況】

8月28日に刈り取った各品種の整粒重比は、「青天の霹靂」が64.6%、「はれわたり」は61.0%、「まっしぐら」は81.9%だった。また、青未熟粒重比は、「青天の霹靂」が32.1%、「はれわたり」は32.4%、「まっしぐら」は13.4ポイントだった。登熟歩合は高いものの、青未熟粒の混入割合が多い。可能であれば、早刈りしないよう脱粒して玄米の仕上がり状況を確認すること。